

グリーンアドベンチャー 『^{じゅひ}樹皮^{みわ}で見分けよう』

(サービスセンターコース)

○^{じゅひ}樹皮にどんな特徴があるのか見てみよう！

○私たちの生活とその木にどんなつながりがあるのかを^し知ろう！

<サービスセンターコース^{ちず}地図>



かいとうようし
○解答用紙

ばんごう 番号	しょくぶつめい 植物名	じゅひ 樹皮 (A~Q)
70		
68		
41		
24		
35		
28		
39		
19		
14		
8		
13		
22		
12		
43		
5		
26		
21		

○解答

番号	植物名	樹皮 (A~Q)
70	コブシ	H
68	アカマツ	A
41	ズミ	J
24	ウダイカンバ	E
35	ヤマナラシ	N
28	ウワミズザクラ	C
39	カラコギカエデ	F
19	カラマツ	L
14	アズキナシ	O
8	ウリハダカエデ	I
13	コシアブラ	D
22	アオハダ	P
12	アオダモ	B
43	ミスナラ	M
5	コナラ	G
26	ミズキ	Q
21	クリ	K

以下樹皮カードになります。
自然の家でも樹皮カードを貸出していますので
打ち合わせ時などにお知らせください。

じ ゆ ひ

樹皮カード

(サービスセンターコース)



＜解答の仕方＞

1. 番号札の裏にある木の名前を書きましょう。
2. 樹皮カードから同じ樹皮を探してアルファベットを書きましょう。

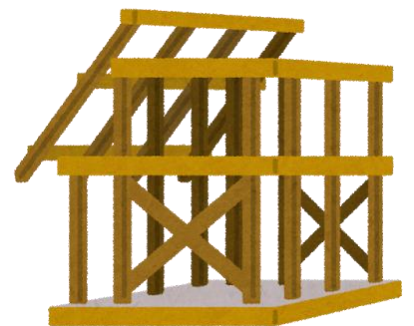
＜注意＞

- 届かないところにある札は、木の名前が見えるようになって
います。無理に札をめくろうとしないでください。
- 樹皮や葉を取らないでください。
- 道に迷ったら、わかるところまで戻りましょう。

A



きょうど かくこう
強度が高くじょうぶで、加工がしやすいの
とくちょう けんちくざい
が特徴。そのため、建築材としてフローリング
はしら きょうど ひつよう ぶぶん つか
や柱などの強度を必要とする部分によく使わ
れている。



B



^{きょうど}
しなやかで強度があり、^{しょうげき} ^{きゅうしゅう} 衝撃を吸収しやすい
^{とくちょう}
特徴がある。

^{やきゅう} 野球のバットなどに^{つか}使われている。



C



^{かんそう}乾燥してもわれにくく、まっすぐな^{えだ}枝がとれるため、「かま」や「くわ」などの道具の持ち手として使われている。



D



よねざわし でんとうこうげいひん

米沢市の伝統工芸品である「おたかぼっ

^{つか}
ぽ」に使われている。

さんさい じょうおう よ はる め
「山菜の女王」とも呼ばれ、春に出る芽は

天ぷらなどにして食べることができる。



E



じゅひ ゆぶん おお
樹皮には油分が多くふくまれ、雨の中でも
も 燃えることから、たいまつ つか
松明に使われていた。



F



あき はね たね
秋になると羽のような種がなり、くるくると
まわりながら落ちる。

えだ は っ せんりょう じゅひ
枝や葉は色を付けるための染料に、樹皮
かみ つか
は紙に使われている。



G



2cmくらいの小さなどんぐりになる。

こもの ざいりょう まき すみ
おもちゃや小物の材料、薪や炭としても

つか
使われている。



H



つぼみにはふわふわとした毛があるのが

とくちょう
特徴。

くすり はなちゃ つか
つぼみは薬に、花は花茶として使われて
いる。



I



じゅひ たてせん
樹皮には、スイカのような縦線がある。

じゅひ なわ みの しょくぶつ あ
樹皮は縄や蓑（植物を編んで作られる

あまぐ いっしゅ つか
雨具の一種）に使われている。

みの
蓑



J



^{あき}秋になると赤い^み実がなり、^す酸っぱいが食べ
ることもできる。

^{じゅひ}樹皮は布などに色をつけるための^{せんりょう}染料に
なる。



K



つつ み しょくよう どうぶつ この
イガに包まれた実は食用になり、動物も好
んで食べる。

おも はしら どだい つか
木はかたくて重く、柱や土台として使われ
ていた。



L



たてももの どだい つか
水に強く建物の土台やガードレールに使わ
れている。

ゆいいつらくよう は お
日本で唯一落葉する(冬になると葉が落ち
る)マツ科の一種。



M



2cmくらいの小さなどんぐりになる。

まき もくたん つか
薪や木炭としてよく使われている。

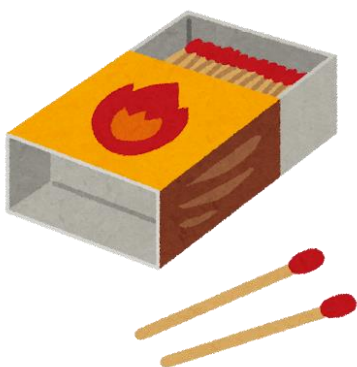


N



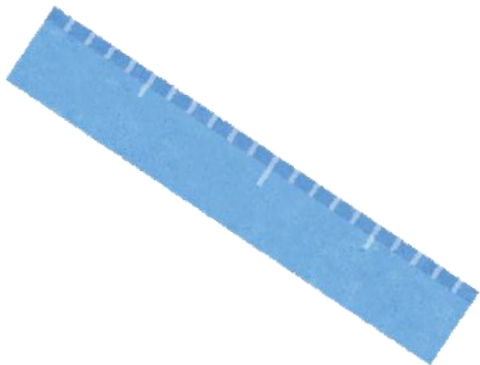
は
葉がぶつかりあうと音が聞きこえることから
名前がつけられた。

きばこ じく りよう
木箱やマッチの軸じくに利用りようされている。





べつめい りゆう
別名「ハカリノメ」という。理由は、
ようみやく きそく なら じょうぎ
葉脈が規則正しく並んで定規のように見
ほか わか えだ めも
えるから、他にも若い枝にはかりの目盛り
かわめ せつ
のような皮目があるからという説がある。





ゆらい じゅひ うちがわ みどり
名前の由来は、樹皮の内側が緑色

むかし
(昔でいう青色)なことからきている。

もくめ こま うつく よせぎざいく
木目が細かくて美しく、寄木細工などに

つか
使われている。



Q



「だんご木」として知られている。

名前の由来は、根から水を吸い上げる力が強く、春先に枝を切ると水がしたたり落ちることからきている。

